

2024年11月28日

ストーリーライン株式会社
宮城県
東日本電信電話株式会社 宮城事業部

ビジネスパーソンを対象とした カフェインコントロールに関する実証実験を開始

ストーリーライン株式会社(代表取締役社長:岩井 順子、以下ストーリーライン)、宮城県(宮城県知事:村井 嘉浩)、東日本電信電話株式会社 宮城事業部(執行役員宮城事業部長:須藤 博史、以下NTT 東日本)は、カフェイン摂取に関する生活習慣の意識、変化について調査し、分析を行うことで、カフェインコントロール[※]の有用性を検証することを目的に実証実験を行います。

※時間帯・気分・健康状態・コンディションに合わせて、摂取するカフェイン量を調節し、カフェインの作用と上手く・適切に付き合うライフスタイル。

1. 背景・目的

宮城県は2023年5月、「テック系スタートアップ・サポートコンソーシアム宮城」(略称「テクスタ宮城」)を設立し、企業・団体等、構成員の持つ支援策をスタートアップの課題にマッチングさせ、課題解決を目指しています。スタートアップ企業であるストーリーラインは支援対象企業として「テクスタ宮城」に加入しています。NTT 東日本は構成員として「テクスタ宮城」に加入し、スタートアップ企業の成長や課題解決に資する取り組みを推進しています。

この度、テクスタ宮城が2023年12月に開催した支援対象企業の課題解決を目指すワークショップでの議論をもとに3者が連携し、ストーリーラインのさらなる事業成長を目指し実証実験をスタートさせることといたしました。

<ストーリーライン株式会社について>

ストーリーラインは、2018年に東北大学と独自のカフェイン除去技術の研究開発を行うディーブテックベンチャー、デカフェコーヒーの研究開発に取り組む会社として創業。健康意識の高まりや食品の機能性向上を背景に、カフェインの機能にも注目しています。東北大学との共同研究による超臨界流体技術を用いた独自のカフェイン抽出工法の開発と、安全で高品質なデカフェコーヒーの製造販売を行っており、2024年9月より企業向けサービス「CHOOZE COFFEE for BIZ」を提供開始しています。

2. 実証実験の概要

ビジネスパーソンを対象に、一定期間カフェインコントロールに関する実証に参加するモニターによるコーヒー摂取並びにアンケートを実施します。実証参加者は期間中ストーリーラインのコーヒーを1日4杯飲み、体調や気分など毎日健康状態を振返ります。また期間中、カフェインを摂取しない期間として2日間のインターバルを設けます。実証期間を通して、カフェインが体調、睡眠、気分に与える影響を調査します。

(1)実証実験期間

2024年12月2日~2024年12月13日

(2)参加費

無料

(3)各者の役割

①ストーリーライン

- ・実証内容企画(実施内容・評価方法)
- ・モニターへのコーヒー提供
- ・効果測定に向けたアンケート準備

- ・アンケート集計～結果の分析
- ②宮城県
 - ・モニターによる実証実施、アンケート回答
 - ・構成員である株式会社日本政策投資銀行と連携した実証方法や分析に関するアドバイス
- ③NTT 東日本
 - ・プロジェクト管理
 - ・ストーリーラインの企画に基づく評価方法（アンケート項目等）の共同企画
 - ・モニターによる実証実施、アンケート回答
 - ・AI を活用したアンケート結果分析

3. 今後について

(1) 結果の公表について

本実証実験の結果につきましては、2024 年度内に 3 者より発表予定です。

(2) 今後の展望について

ストーリーラインは企業向けサービス「CHOOZE COFFEE for BIZ」を今後拡大するにあたり、本実証実験の結果をもとに企業の健康経営を推進してまいります。

宮城県は本実証実験への協力をはじめとし、テクスタ宮城の機能を活かした、支援対象スタートアップ企業の成長に繋がる支援や構成員等とのマッチングを推進してまいります。

NTT 東日本は、本実証実験で得られた知見を活かして、ストーリーラインと共同でデータ利活用による更なる事業拡大を目指すとともに、地域の皆様と連携しながら、データドリブな健康づくり事業への参画を目指してまいります。